



効率的な知財活動のための PATENTSCOPE活用法提案と 課題への活動

情報システム委員会 第1小委員会



2019年度 第1小委員会 メンバー

氏名	会社名
三井 雄士	本田技研工業株式会社
佐藤 洋明	東芝ビジネスエキスパート株式会社
海野 大博	株式会社日立製作所
長尾 恭子	株式会社日本電気特許技術情報センター
中込 敬大	日産自動車株式会社
安田 典子	キヤノン株式会社



報告内容

1. はじめに
2. PATENTSCOPE利用実態に関する調査
3. PATENTSCOPEの機能と課題について
4. グローバルドシエ
5. PATENTSCOPEとグローバルドシエまとめ
6. 知財システムの将来像
7. おわりに



1. はじめに

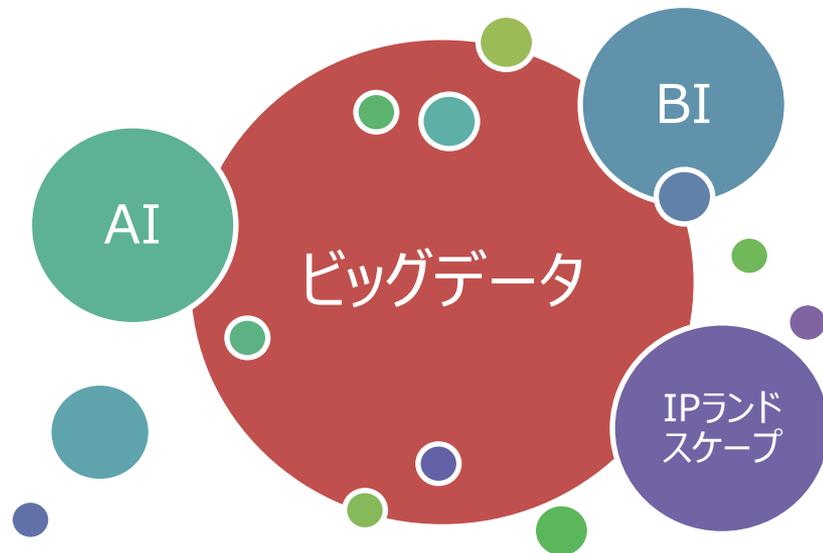
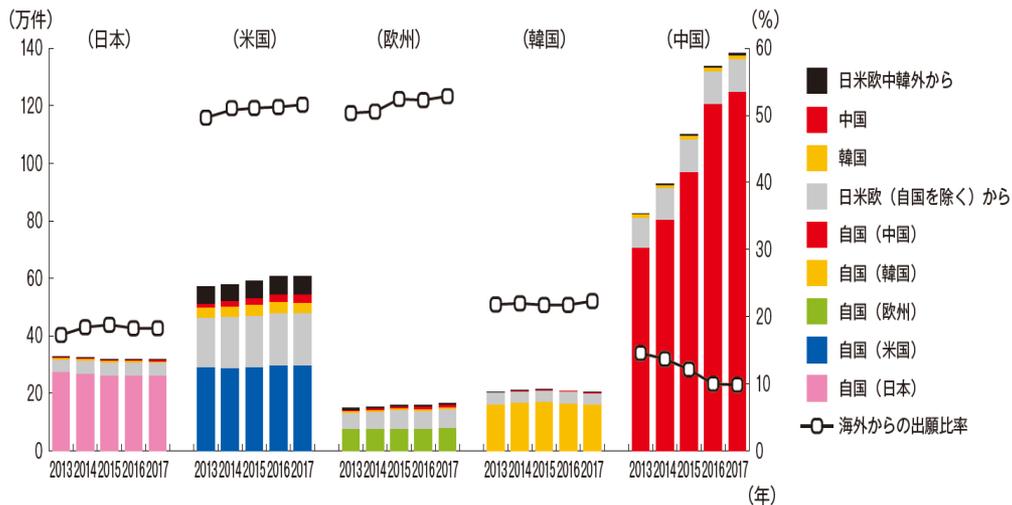
1.1 研究の背景

1.2 研究テーマ・ゴール



1.1 研究の背景

3-1-4図 五庁への特許出願の状況



出典：特許行政年次報告書2019年版 (P.244)

企業活動のグローバル化



データ活用の可能性

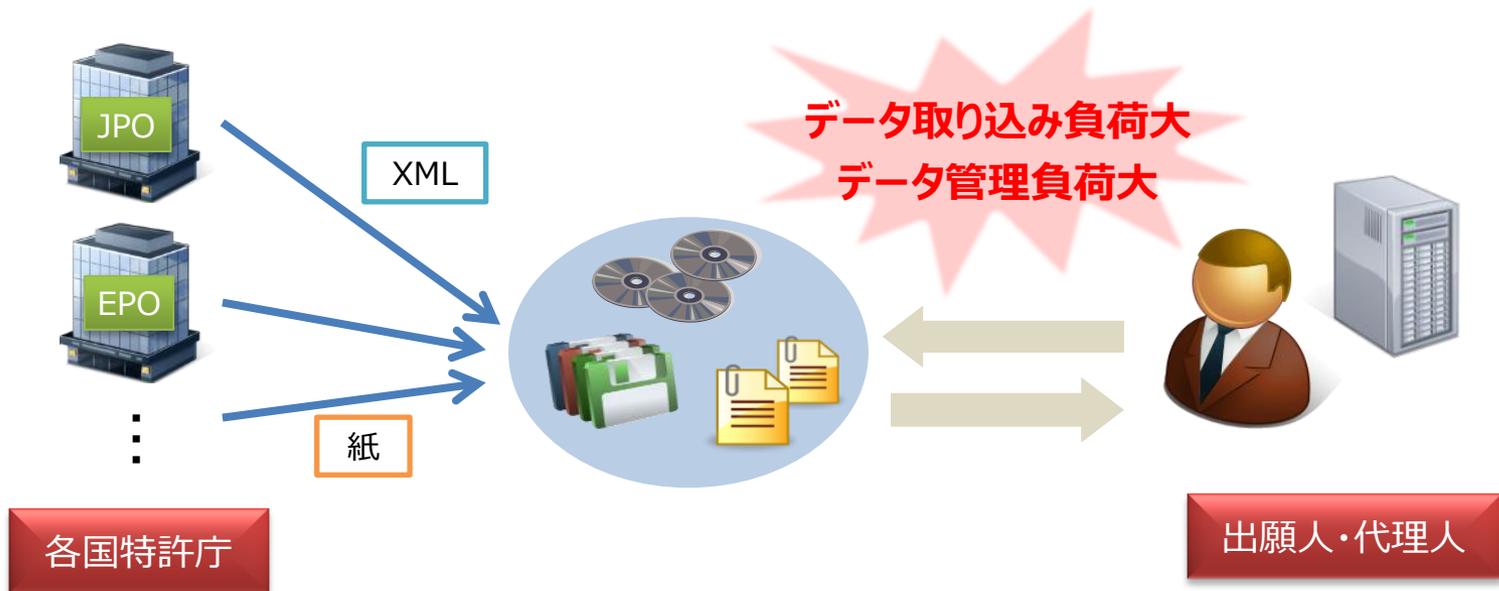


➤ グローバルな知財情報を**正確且つタイムリー**に**管理**し、**活用**するニーズの高まり



1.1 研究の背景

➤ 知財情報の電子的な流通および管理システムへの取り込みの現状



- 一部の国でXML等のデータが提供されているが、**グローバルでの電子的流通は十分ではない**。また、**各庁のフォーマットで各庁から**取得する必要がある。
→データ取込み負荷が高い。
- 包袋情報として、**庁保管書類**も管理システムに取り込んでいる。
→データ管理負荷が高い。（サーバー容量問題、バックアップ困難等）



1.1 研究の背景

- **グローバルな知財情報を電子データにてワンストップで取得可能な PATENTSCOPE (WIPO) に着目**

最新画面

The screenshot shows the 'WIPO IP PORTAL' header with navigation links for 'メニュー', 'PATENTSCOPE', 'ヘルプ', '日本語', and 'ログイン'. Below the header, there are links for 'Feedback', '検索', '閲覧', 'Tools', and 'Settings'. The main content area is titled '簡易検索' (Simple Search). A text box explains that PATENTSCOPE is a WIPO patent database search service, mentioning 363 published PCT international applications and 7664 total applications. It also notes that PCT publication 39/2019 (26.09.2019) was published and the next international publication date is PCT publication 40/2019 (03.10.2019). A link 'More' is provided. Below the text is a search form with a 'Field 表紙' dropdown menu, a 'Search terms...' input field, and a search icon. A 'Query Examples' link is located at the bottom right of the search area.

旧画面

The screenshot shows the '旧画面' (Old Interface) of the PATENTSCOPE search page. It features a navigation bar with 'データベース検索' (Database Search) and a search bar with 'Try the new look' and settings icons. The main content area is titled '簡易検索' (Simple Search). A text box explains that PATENTSCOPE is a WIPO patent database search service, mentioning 363 published PCT international applications and 7664 total applications. It also notes that PCT publication 39/2019 (26.09.2019) was published and the next international publication date is PCT publication 40/2019 (03.10.2019). A link 'More' is provided. Below the text is a search form with a '表紙' dropdown menu, a search input field, and a search icon. A '官庁:全て' (Authority: All) button is located to the right of the search input field. A 'Query Examples' link is located at the bottom right of the search area.





1.1 研究の背景

➤ PATENTSCOPEに着目した理由

グローバルドシエの調査研究を2年継続し一定の成果が得られた為、グローバルドシエをメインとしての調査研究対象とはせず、進歩についてウォッチングするに留める事にした

グローバルドシエは**WIPOのシステムとも連携**している事、グローバルドシエの会議に**WIPOも参加**している事、**新興国データのニーズ**等を踏まえ、WIPOが提供しているDBも各社の知財活動に活かせるはずであると考え、PATENTSCOPEを調査研究対象とする事にした

GD:5大特許庁 + a(※1)において、各国ドシエ（包袋）情報等を相互に参照出来るサービス

ワン・ポータル・ドシエ(OPD)照会

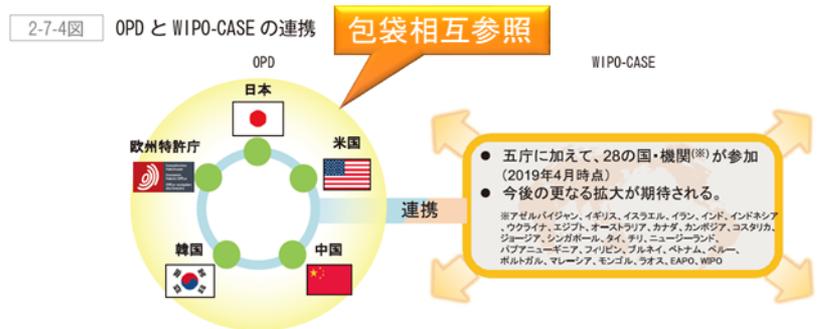
JPOのドシエ画面

文獻番号から世界各国の特許庁が保有する出願・審査経過

照会条件: 公開・登録番号 JP.40000 .B* ファミリー件数: 4 登録グループ: すべて(ALL)

国・地域コード	出願番号	出願日	公開番号	登録番号	各種情報
JP	JP.20021163 .A	2002-04-18	JP.200330925	-	経済情報 分類・引用情報 登録一覧 開く
JP	JP.20021182 .A	2002-04-19	JP.200331836	-	経済情報 分類・引用情報 登録一覧 開く
JP					経済情報 分類・引用情報 登録一覧 開く
US	US.418047 .A	2003-04-18	US.200400488 A1	US.687302 B2	経済情報 分類・引用情報 登録一覧 開く

案件番号を入力するとファミリー情報およびそれらの包袋を一度に参照することができる



出典：特許行政年次報告書2019年版 第2部7章（P.149）

※1：WIPO-CASEに参加している28の国・期間（2019年4月時点）





1.2 研究テーマ・ゴール

【テーマ】 PATENTSCOPEの実状と課題の調査・研究

【ゴール】 ベストプラクティスの提案（どのような用途でどの機能をどう活用すべきか）
※グローバルドシエとの比較も踏まえて

【Action Plan】

項目	活動内容
1. 利用実態の調査・ニーズ把握	➤ 情報システム委員会内でアンケートを実施
2. 最新機能と特徴の把握	➤ マニュアル・ガイド類読み込み ➤ 各機能の試行
3. 各機能の検証を通じた課題抽出と対策検討	➤ 各機能の検証(自社データとの比較照合等) ➤ アンケート回答の使い方で問題ないか？の検証 ➤ 利用上の留意点洗い出し→代替案の検討
4. 課題解決に向けたWIPO働きかけ	➤ WIPO日本事務所との意見交換(ニーズ説明) ➤ 現状課題や機能拡充等に対する提言
5. 成果まとめ	➤ PATENTSCOPEの最新機能紹介 ➤ 各国グローバルドシエサイト最新化 ➤ PATENTSCOPE・GDのベストプラクティス提案



報告内容

1. はじめに
2. **PATENTSCOPE利用実態に関する調査**
3. PATENTSCOPEの機能と課題について
4. グローバルドシエ
5. PATENTSCOPEとグローバルドシエまとめ
6. 知財システムの将来像
7. おわりに



- 2. PATENTSCOPE利用実態に関する調査
 - 2.1 PATENTSCOPE利用実態・ニーズ調査
 - 2.2 アンケート集計結果（利用有無）
 - 2.3 アンケート集計結果（利用者構成）
 - 2.4 アンケート集計結果（利用者別利用頻度）
 - 2.5 アンケート集計結果（目的別利用頻度）
 - 2.6 アンケート集計結果（追加機能）
 - 2.7 アンケート集計結果（知りたい事）
 - 2.8 アンケート集計結果（まとめ）



2.1 PATENTSCOPE利用実態・ニーズ調査

➤ 2019年度情報システム委員会（31社）へアンケート実施

（※ 1社で複数回答あり）

アンケート内容：PATENTSCOPEの利用状況について

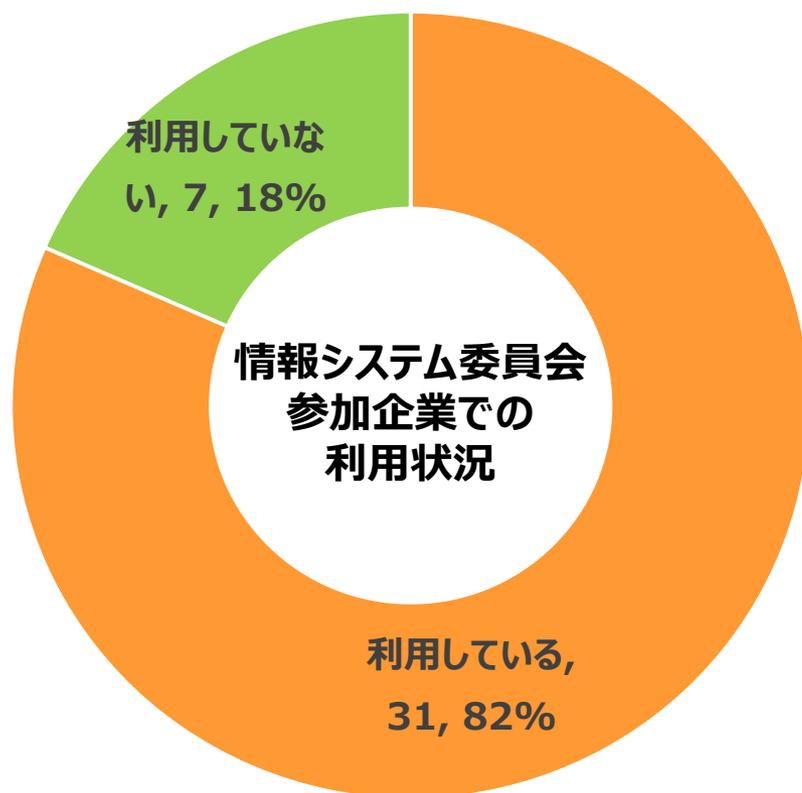
- ① 利用者（担当業務）
- ② 目的
- ③ PATENTSCOPEに不足する機能・要望
- ④ PATENTSCOPEについて知りたいこと、活用アイデア



2.2 アンケート集計結果（利用有無）

◆ 利用有無

（回答：38、利用あり：31 利用なし：7）



利用している理由

1. 技術分野ごとの辞書を利用しているため翻訳精度が高い
2. 移行国の状況がわかりやすい
3. 包袋が充実している
4. 公開が早い

利用していない理由

1. PTAENTSCOPE自体を知らない
2. 契約している検索システムで十分
3. J-PlatPat、Espacenetで十分



2.3 アンケート集計結果（利用者構成）

◆ 利用者構成 (複数回答あり)

調査利用目的

1. WO公報の閲覧
2. 移行状況の確認

権利化利用目的

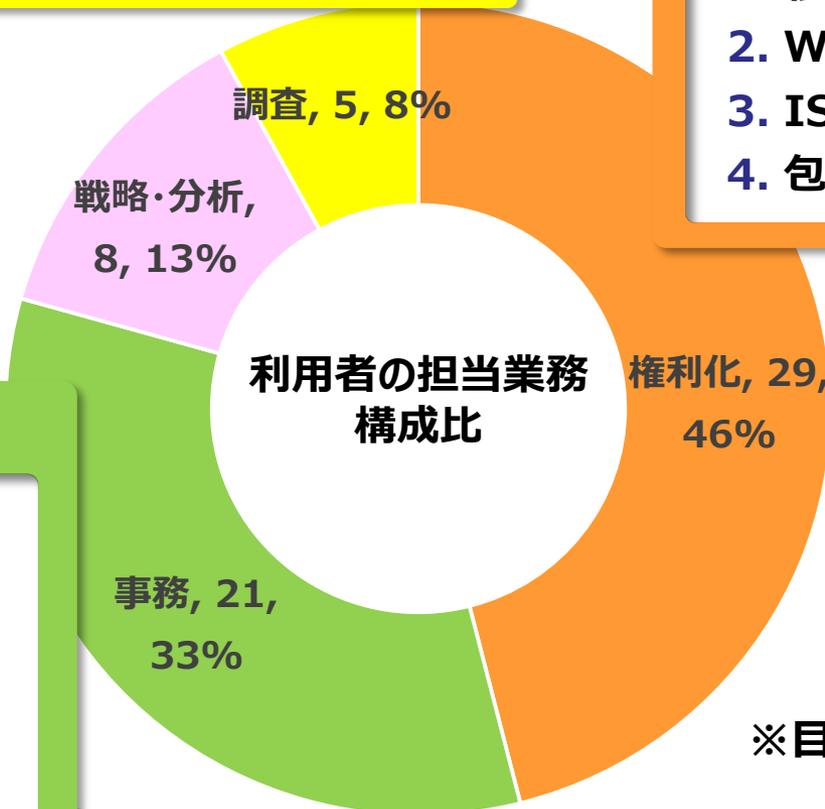
1. 移行状況の確認
2. WO公報の閲覧
3. ISR参照
4. 包袋閲覧

戦略・分析利用目的

1. WO公報の閲覧
2. 翻訳

事務利用目的

1. 包袋ダウンロード
2. 移行状況の確認
3. ステータス確認
4. 公報ダウンロード
5. 包袋閲覧

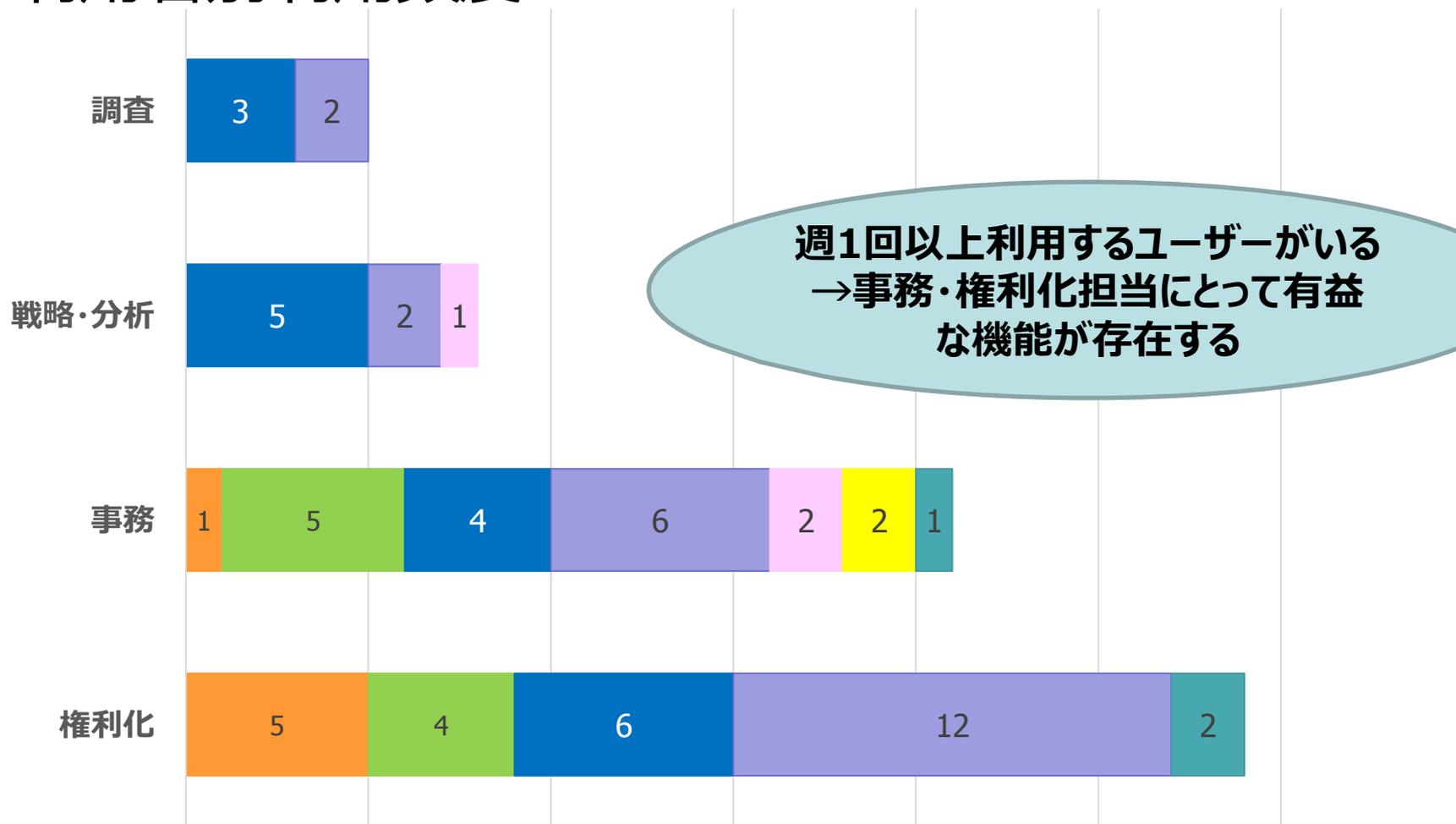


※目的記載順序は回答数順



2.4 アンケート集計結果（利用者別利用頻度）

◆ 利用者別利用頻度



週1回以上利用するユーザーがいる
→事務・権利化担当にとって有益な機能が存在する

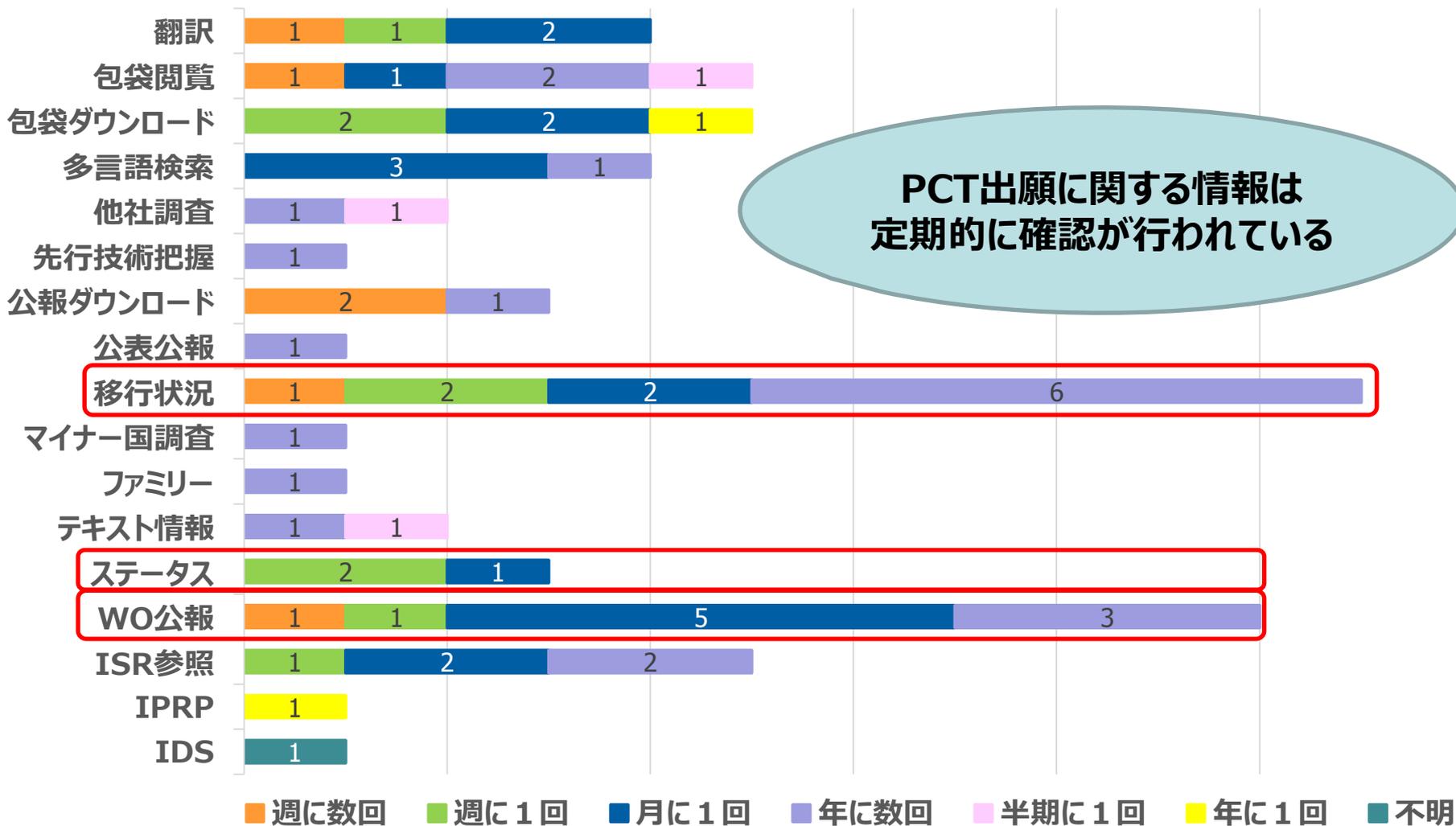
■ 週に数回 ■ 週に1回 ■ 月に1回 ■ 年に数回 ■ 半期に1回 ■ 年に1回 ■ 不明





2.5 アンケート集計結果（目的別利用頻度）

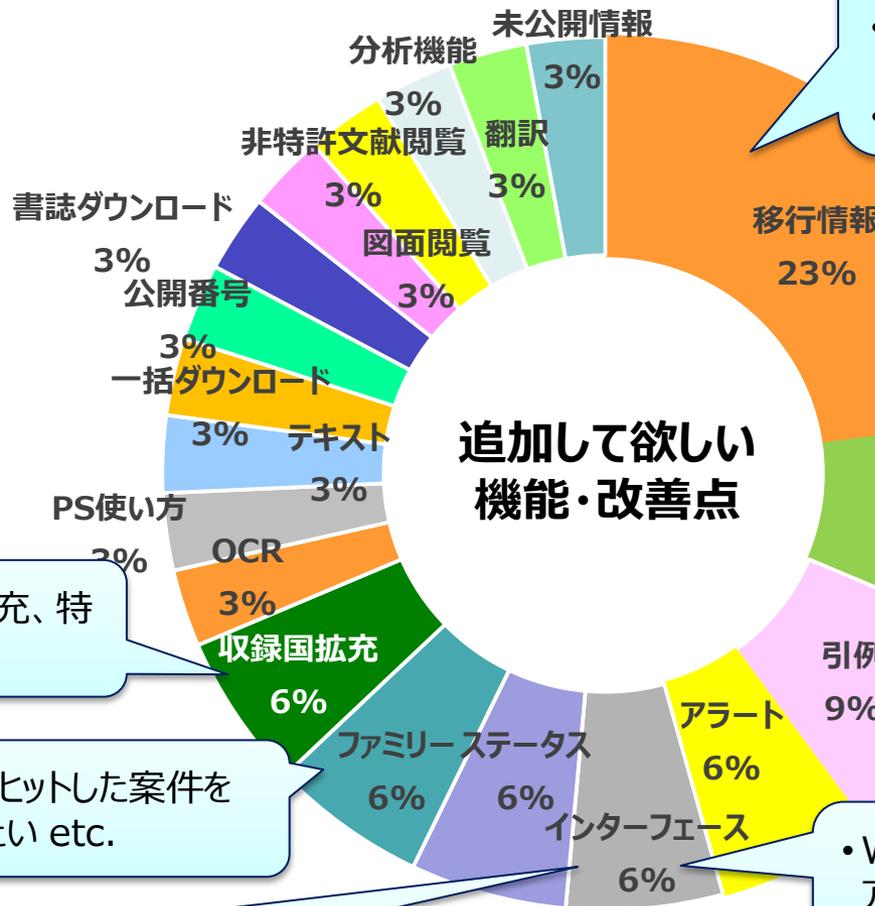
◆ 目的別利用頻度





2.6 アンケート集計結果（追加機能）

◆ PSに追加して欲しい機能



- 移行情報の遅延や不足があり、信憑性に欠けるので使いにくい
- 中国を始めとするアジア新興国情報が特に遅い、不確実
- 最新情報ではない etc.

検索可能国の拡充、特にアジア圏 etc.

先行技術調査でヒットした案件をファミリー単位に見たい etc.

- ステータスが一目で見たい
- 登録以降の最新ステータスの表示希望 etc.

グローバルドシエや移行国庁サイトへのリンク希望 etc.

- WIPOトップページからPATENTSCOPEへのアクセスがわかりづらい
- データやステータス情報が見づらい etc.



2.7 アンケート集計結果（知りたいこと）

◆ PSについて知りたい事

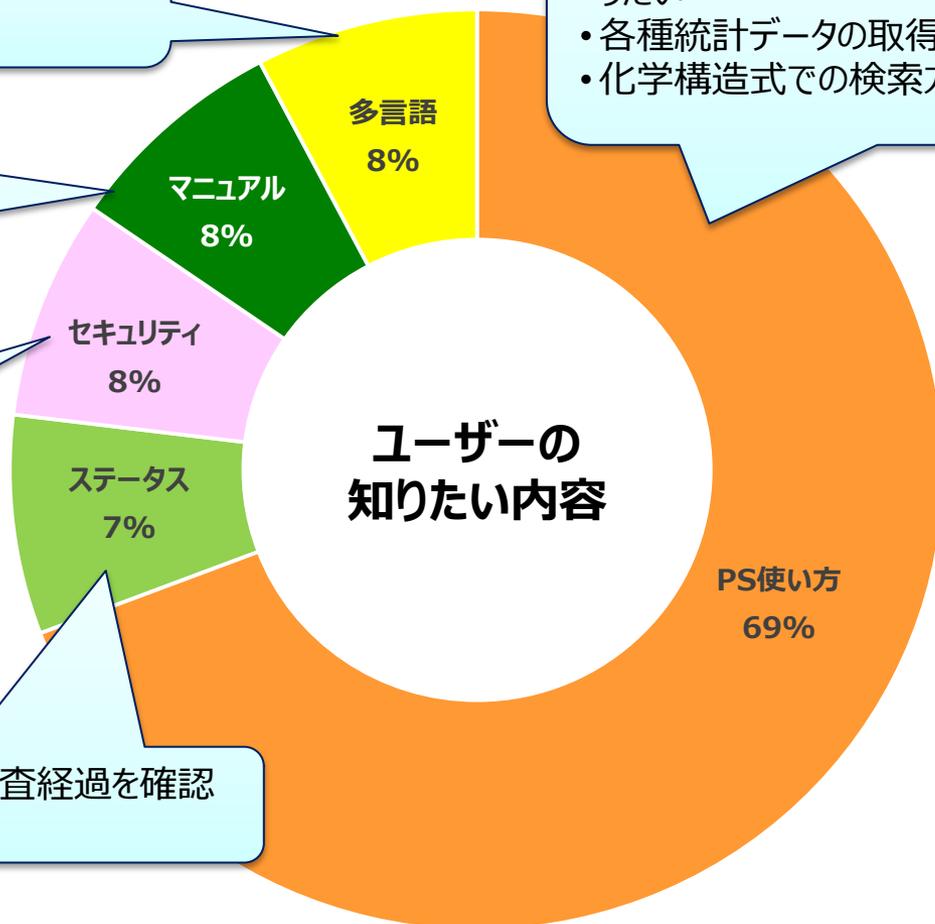
多言語検索時の適合率と再現率の
使い分け方法 etc.

動画マニュアルが欲しい
etc.

検索履歴や翻訳利用時の
セキュリティについて知りたい
etc.

各移行国での法的状況、審査経過を確認
したい etc.

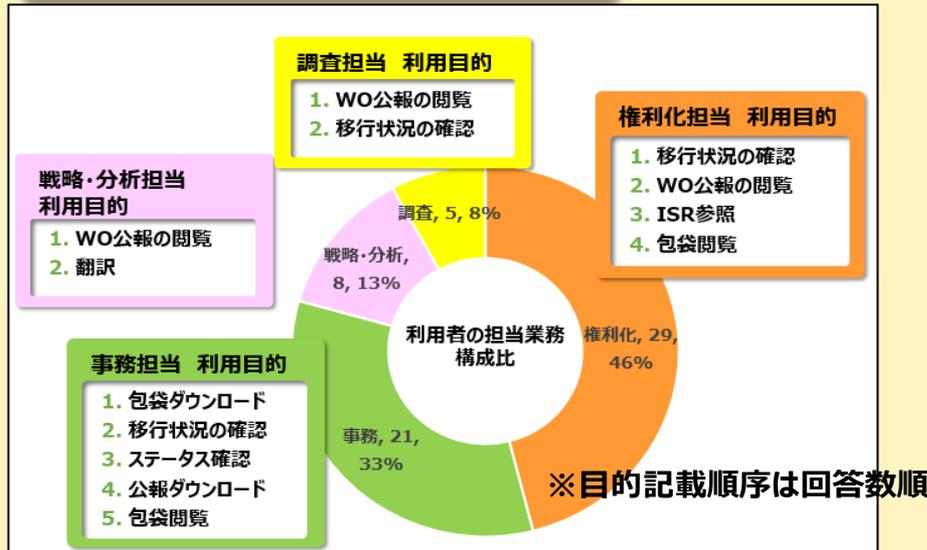
- 商用DBやグローバルドシエより優れている点を知りたい
- 各種統計データの取得方法が知りたい
- 化学構造式での検索方法が知りたい etc.



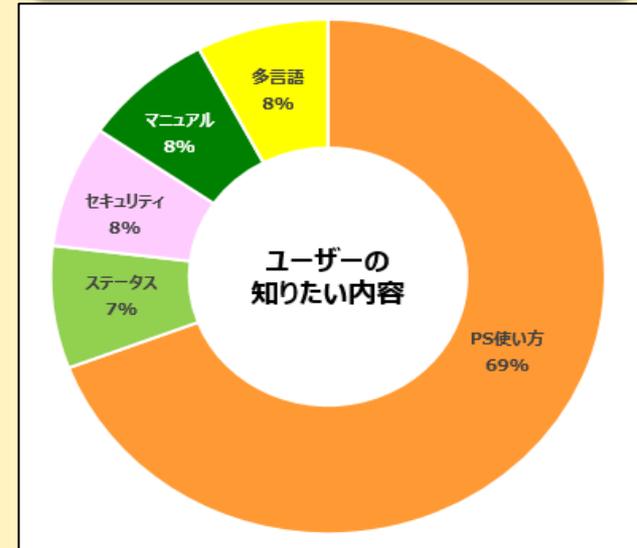


2.8 アンケート集計結果（まとめ）

利用目的



PSについて知りたい事



【結果から見えてきたこと】



様々な機能を使用している人もいるが、PATENTSCOPEの特徴を理解したうえで使いこなせている人は少ないようだ。



報告内容

1. はじめに
2. PATENTSCOPE利用実態に関する調査
3. PATENTSCOPEの機能と課題について
4. グローバルドシエ
5. PATENTSCOPEとグローバルドシエまとめ
6. 知財システムの将来像
7. おわりに



3. PATENTSCOPEの機能と課題について

- 3.1 PATENTSCOPE 最新機能の紹介
- 3.2 最新機能 <翻訳/包袋/分析/RSS>
- 3.3 PATENTSCOPE活用事例の紹介
- 3.4 利用実態調査から見えてきた課題
- 3.5 課題への対応
- 3.6 ファミリー情報表示 機能追加



3.1 PATENTSCOPE 最新機能の紹介

- WIPOとの意見交換・特許情報フェア・ヘビーユーザーへのヒアリングを通じて判明した特に**有用な機能**と**ユーザーニーズの高かった機能**について、評価を実施
- 次頁以降で、翻訳・包袋・分析・RSSについて、詳細と活用法等をご紹介します

機能	評価	理由
<u>移行国確認</u>	×	✓ データソースは各国特許庁のため、 収録の遅延や漏れ がある → グローバルドシエサイトとの併用 を推奨
<u>翻訳</u>	○	✓ 翻訳トライアル結果から判断して精度は良さそう ✓ WIPOとしても注力 している機能→今後、ますます 精度向上が期待 ！
<u>包袋</u>	○	✓ 企業DBとの連携等、 XMLファイル の活用可能性あり ✓ テキストデータはWIPOで補充しており豊富
<u>分析</u>	○	✓ DBとしての 収録案件・データ量が豊富 であり、今後も拡張していく方針 ✓ グローバルドシエには無い機能
<u>RSS</u>	○	✓ 新規公報発行時の SDI に活用可能 ✓ 案件単位の包袋更新時のアラートへの機能拡張可能性有り



3.2 PATENTSCOPE 最新機能 <翻訳>

POINT！ 特許に特化した翻訳機能

- ◆ WIPO独自開発。技術分野を選択することで、より精度向上
- ◆ 英語を主言語に開発したため、日本語から他国語へ翻訳する選択肢が少ない

テキスト入力

翻訳言語を選択

技術分野を選択することで翻訳精度が向上

検証結果

PATENTSCOPE翻訳

請求項（4）に記載の電池制御装置であって、所定の時間間隔で規定される所定時間毎に受信電力の指令値または計画値を取得する手段と、前期所定の時間よりも短い時間期間毎に前記受信電力量の制限値を算出する第2算出手段と、を備えたことを特徴する、前記指令値又は計画値を、前記所定時間の終了時の受信電力量の制限値として用いることを特徴する

特許明細書表現で翻訳される

Google翻訳

請求項 4 に記載の電池制御装置であって、さらに、取得部は、所定の時間間隔で規定される所定の期間ごとに、受電量の指令値または計画値を取得する。そして、指令値または計画値を受電量の制限値として使用することにより、所定の期間よりも短い期間ごとに受電量の制限値を算出する第2の算出部 所定の期間の終了

意味不明





3.2 PATENTSCOPE 最新機能 <包袋>

➤ POINT ! 多様なファイル形式!

- ◆ ドシエ情報が確認可能
- ◆ 公開情報が多様なファイル形式で取得可能
→ **XMLファイル**が格納されていることがPATENTSCOPE利用のメリット

国内書誌情報			フルテキスト	書類
公開された出願				表示
JP2018179395S	JP2019050	XML, PDF, ZIP(XML + TIFFs)		

	JP	US	EP	CN	KR
公報PDF	○	-	○	○	-
包袋 (Dossier)	○	-	○	-	-
全図tif	○	○	○	○	-
全図png	-	○	-	-	○
クレームテキスト	○	○	○	○	○
クレームhtml	-	○	○	○	○
明細書テキスト	○	○	○	○	○
明細書html	-	○	○	○	○
明細XML	○	○	○	○	○

XML、PDF、ZIP (XML + TIFFs)

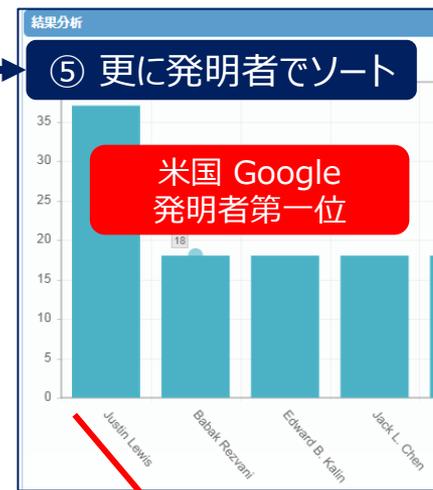
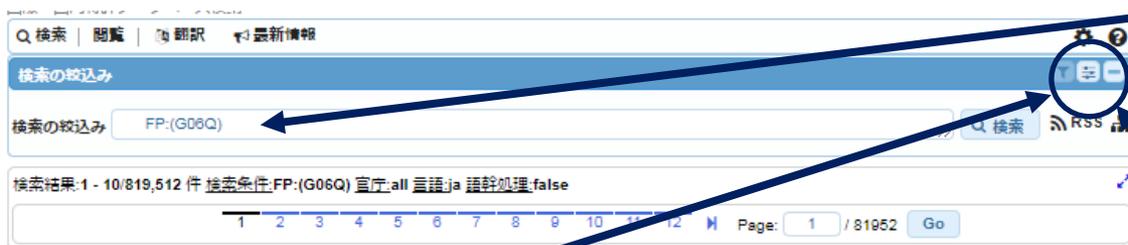
- 明細書がXMLファイル形式で格納
- 各庁からテキストデータ提供無の場合、WIPOで補充
→ 自社管理システムへのデータ取込に活用可!!



3.2 PATENTSCOPE 最新機能 <分析>

POINT! 簡単にグラフ化!

- ◆ 検索結果を利用し、下記ソートで簡単に棒グラフや円グラフが書ける
 - ① 国名、② 出願人、③ 発明者、④ IPC、⑤ 公開日
- ◆ 上記ソートを用いて絞り込みを行った結果でも簡単にグラフ化可能
(以下、例：IPC> 出願国> 出願人> 発明者)
- ◆ 本機能は**おおよその実績把握という位置付けで利用** (高精度な分析には不向き)





3.2 PATENTSCOPE 最新機能 <RSS>

➤ POINT ! 簡単な追跡調査!

- ◆ 検索式にヒットする新規発行公報があった場合、**RSSで通知受領可**
- ◆ 分析で集合を検討した後、そのままRSS登録作業が可能

PA:honda motor and DP:[01.01.2017 TO 31.12.2017]

①検索式を作成
※分析で妥当性を検証

②RSSアイコンをクリック

検索結果 3,342件 官庁 All 言語 Ja 語幹処理 True

結果分析

フィルター チャート

国名 出願人 発明者 IPC 公開日

Category	Count
国名	~380
出願人	~370
発明者	~340

```
<?xml version="1.0" encoding="ISO-8859-1"?>  
<rss version="2.0">  
  - <channel>
```

③linkタグの情報をRSSリーダーに登録

```
  <title>Patentscope RSS feed</title>  
  <link>https://patentscope.wipo.int/beta/docs2/ja/rss.xml?  
query=PA%3Ahonda+motor+and+DP%3A%5B01.01.2017+TO+31.12.2017%5D&defaultLanguage=ja&sortBy=-DP</link>
```



3.3 PATENTSCOPE活用事例の紹介

機能	想定する主な利用者			主な利用シーン・目的
	権利化	調査	管理	
翻訳	○	○		<p>【出願】 誤訳チェック、序書類の簡易翻訳、中間書類引例の翻訳</p> <p>【調査】 キーワード検索（他言語検索機能）、非英語文献翻訳、競合他社特許の国別権利範囲把握</p>
包袋	○		○	<p>【管理】 自社特許のデータ補充・整備、PCT書類の確認</p> <p>【売却】 書誌情報や包袋書類を売却先に提供 →社内向けデータ・ドキュメントを排除した状態で提供可</p>
分析	○	○		<p>【調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> 注目特許、企業、当該技術のキーマン発掘 →IPCから新たな出願人や特徴的な発明者を抽出し、気になる企業や特許の動向をウォッチング 新ビジネスの発掘、共同開発・研究のシーズ調査 →特定の技術分野で、まとまった出願をしている企業・発明者を抽出し、協業・事業提携の相手先として模索
RSS		○		<p>【調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定の出願人、技術分野の公報発行直後に情報入手し、迅速かつ効果的な一手を打てるよう、入念に準備できる →豊富なデータ量を活かしたSDIを無料で構築する事が可能 ※分析からのシームレスな登録が可能



3.4 利用実態調査から見えてきた課題



- 現在提供されている機能をより活用し易くするとともに、期待されている機能の実現に向け必要な事を課題としてまとめた



3.5 課題への対応

➤ 調査・研究を通じて見えた課題につき、各種ルートで改善を提言

項目	課題	提言内容	提言方法
P/S全体について	✓ ファミリー情報やステータス面に弱点	➤ 各国庁への働きかけ、ファミリー情報増強要請	WIPO日本事務所
包袋	✓ 閲覧できない包袋あり	➤ 提供内容・方法の確認	GDTF（予定）
翻訳	✓ 日→中等の翻訳ペア少なく、使いづらい	➤ 言語ペア(日→中/韓等)の拡張を提案	WIPO日本事務所等
移行国	✓ 情報のタイムラグが大きい ※移行情報の更新は各国庁に大きく依存	➤ データ連携の自動化等各国庁を介さない仕組みの提案	WIPO日本事務所
RSS	✓ 案件単位のデータ更新をトリガーにしたRSS配信不可 ※移行国更新のタイミングでRSSを受け取りたいニーズはあるが、現状不可	➤ 案件単位、各種データ更新のタイミングでRSS機能を利用できるよう機能強化を要望	WIPO日本事務所
分析	✓ 複数軸での分析・グラフ化が不可	➤ 複数軸利用できるよう、またグラフ種類の拡充を図るよう要請	P/Sのご意見・ご感想機能



3.6 ファミリー情報表示 機能追加

➤ 2020年2月に下記の機能が追加

①ファミリー別検索結果表示

②ファミリー文献リンク表示

検索結果 8件 官庁 all 言語 ja 語幹処理 true 同じパテントファミリーに属する文献は1つにまとめて表示する false

条件の絞込み

官庁	全て
言語	日本語
<input checked="" type="checkbox"/> 語幹処理	
<input checked="" type="checkbox"/> 同じパテントファミリーに属する文献は1つにまとめて表示する	

①ファミリー別検索結果表示

条件の絞込みで「ファミリー文献をまとめて表示」にチェック可能。

- ・チェック有り ⇒ 1ファミリー1行で表示
- ・チェック無し ⇒ 1文献1行で表示

※検索結果をファミリー単位で表示したい場合に活用。
 ※旧デザインでは利用不可。

【検索結果画面】

検索結果 3件 官庁 all 言語 ja 語幹処理 true 同じパテントファミリーに属する文献は1つにまとめて表示する true

関連性 ▼ 10 ▼ 詳細表示 ▼ 自動翻訳 ▼

EN_TI: (“horticultural light device” method) での例

- ・チェック有り ⇒ 3ファミリー (3行) 表示
- ・チェック無し ⇒ 8文献 (8行) 表示

2. WO/2014/108825 A HORTICULTURE LIGHTING DEVICE AND A METHOD TO STIMULATE PLANT GROWTH AND BIO-RHYTHM OF A PLANT WO - 17.07.2014
 国際特許分類 A01G 7/04 出願番号 PCT/JP2014/058092 出願人 KONINKLIJKE PHILIPS N.V.
 発明者 VAN ELMPT, Rob Franciscous Maria

The present invention relates to a lighting device [100] to stimulate plant growth and bio-rhythm of a plant. The lighting device [100] comprising a solid state light source [102] arranged to emit direct red light having a wavelength of 800 to 890 nm, preferably 840 to 880 nm, and a wavelength converting member [106] arranged to receive at least part of said direct red light emitted from said solid state...

3. WO/2019/228838 A HORTICULTURAL LIGHTING DEVICE FOR SUSTAINING INDOOR PLANT GROWTH AS WELL AS A CORRESPONDING HORTICULTURAL LIGHTING SYSTEM AND METHOD WO - 05.12.2019
 国際特許分類 A01G 7/04 出願番号 PCT/EP2019/082930 出願人 SIGNIFY HOLDING B.V.
 発明者 ELI LINGHAM JR, Donald, Rouven

【各案件画面】

PCT 書誌情報 明細書 請求の範囲 図面 国内公報 更新情報 書籍

家族をどうにか

出願人
KONINKLIJKE PHILIPS N.V. [NL/NL]; High Tech Campus 5 NL-5656 AE Eindhoven, NL

発明者
VAN ELMPT, Rob Franciscous Maria; NL
PEETERS, Henricus Marie; NL
HIKMET, Rifat Ata Mustafa; NL
PEETERS, Martinus Petrus Joseph; NL
VELDMAN, Dirk; NL
VAN HAL, Paulus Albertus; NL
WEGH, René Theodorus; NL

代理人
VAN EEUWIJK, Alexander Henricus Walterus; High Tech Campus Building 5 NL-5656 AE Eindhoven, NL

優先権情報
61/751,285 11.01.2013 US

公開番号 (高橋コード)
英語 [EN]

②ファミリー文献リンク表示 ⇒ 各国の公開番号が表示され、WIPOの各国案件へ飛ぶことができる。

他の公報
BR112015018408 CN104883872 DK2943056 EP2943056
IN4823/CHENP/2015 JP2016504044 JP2016504044 RU0002667769
RU2015133530 US20160000018



報告内容

1. はじめに
2. PATENTSCOPE利用実態に関する調査
3. PATENTSCOPEの機能と課題について
4. **グローバルドシエ**
5. PATENTSCOPEとグローバルドシエまとめ
6. 知財システムの将来像
7. おわりに



4. グローバルドシエ

4.1 グローバルドシエ

4.2 各国庁サイトの特徴〈基本情報〉

4.3 各国庁サイトの特徴〈検索/表示系〉

4.4 各国庁サイトの特徴〈リンク/ダウンロード系〉

4.5 各国庁サイトの特徴〈特徴/主な利用シーン/注意点〉

4.6 グローバルドシエ活用例



4.1 グローバルドシエ

- 今回実施したアンケートから、グローバルドシエがユーザーの**日常業務に深く浸透**していることが判明！
- PATENTSCOPEと**グローバルドシエ**をうまく組み合わせることで、**ユーザーメリット**が上がる！



- 各国グローバルドシエサイトの最新状況を調査し、報告する





4.2 各庁サイトの特徴 <基本情報>

庁情報	JPO	USPTO	EPO	CNIPA	KIPO
サイト名称	J-PlatPat ワン・ポータル・ドシエ (OPD)	USPTO Global Dossier	①Espacenet ②European Patent Register *1	中国特許照会システム	国際審査情報統合検索サービ ス
言語	日、英	英	英、独、仏、日、中、韓 + α(詳細はEspacenetのChange country参照)	中、英、独、仏、 西、露、日、韓	韓 *2
収録範囲	①1990/12/1以降の出 願書類 ②2000年以降の査定系 審判書類	2003/1/1以降の 出願	①1978/6/1以降の出願 ②1978/1/6以降の出願	2010/2/10以降の出願	1999/1/1以降の出願
収録国	JP, US, EP, CN, KR,AU,CA,WO,IN,NZ *3	JP, US, EP, CN, KR,AU,CA,WO	JP, US, EP, CN, KR,CA,WO	JP, US, EP, CN, KR	JP, US, EP, CN, KR,AU,CA,WO
収録書類	CN出願以外：対象国のグローバルドシエサイトと他国サイトで収録書類は同じ CN出願：CNのグローバルドシエサイトと他国サイトで収録書類が異なる				
サービス停止*4	日曜 8:00~9:00	—	・月曜~日曜 13:00~13:30 ・日曜 14:00~19:00	土曜 1:00~ 月曜 1:00	日曜 0:00~10:00
	<ファミリー情報> ・火曜、木曜 1:00~2:00 (0:00~1:00) / ・月~土 13:00~13:15 (12:00~12:15) ・日曜の昼13:00~14:00 (12:00~13:00)				

*1:②European Patent RegisterはEP出願がある案件のみ

*2:ブラウザの翻訳機能により日本語で使用可能

*3:INはファミリー表示不可、NZは包袋表示無し。

*4:いずれも日本時間。()内は欧州がサマータイムの期間(3月最終日曜から10月最終日曜)



4.3 各庁サイトの特徴 <検索／表示系>

庁機能	JPO	USPTO	EPO	CNIPA	KIPO
書類グループフィルタ	○	△*1	—	—	— ※網掛け色分けあり
Family ID	○ ※ダウンロードのみ	—	—	—	—
検索機能	検索対象により相違 (出願番号・公開番号・登録番号が基本)	出願番号 公開番号 登録番号	発明者、出願人・権利者、 発明の名称、要約、 優先権番号、公報番号、 出願番号、公報発行日、 引用特許、欧州特許分類、 国際特許分類、	出願番号 公開番号 優先番号	出願番号*3 公開番号 登録番号 DOCDB優先番号
包袋のファミリー同時表示	○	—	—	—	○ ※スクロール機能有
最新ステータス	△ ※JPのみ経過情報ボタンから参照可。翌日データ更新。	— ※PAIRで再検索	○ ※INPADOC Legal Status	—	—
引例情報表示方法	「分類・引用情報」より表示	「Classification and Citation」より表示	「INPADOC Patent family」⇒「CCD」より表示	「Basic Information」に記載あり	「全体引用・分類」より表示 ※日本語翻訳後の名称
アラート(RSS)	○ ※2019/6/5以降に提出・発送のあるJP案件のみ。	—	○ ※CN、EP案件のみ	○ ※CN、EP案件のみ	○ ※KR、CN、EP案件のみ

*1:書類グループの一部はフィルタ条件にない。フィルタ条件：Office Actions, Application Docs, Arguments & Applicant's Responses, Citation & Classification Docs, Miscellaneous, Incoming Docs, Outgoing Docs

*2:KIPOでの日本出願番号は和暦(例:2018-123456→30123456)



4.4 各庁サイトの特徴 <リンク/ダウンロード系>

庁 機能	JPO	USPTO	EPO	CNIPA	KIPO
各案件へのダイレクトリンク	— ※都度発行のみ	○	○	—	○
引例のハイパーリンク	○	○	○ ※CCDへダイレクトリンク可	—	○ ※KIPRISへリンクあり
引例のダウンロード	○ ※案件単位	○ ※案件単位 引例表示されない（一時的に不具合発生中？）	○ ※Family一括	—	○ ※案件単位
引例リストのダウンロード	○	○ 引例表示されない（一時的に不具合発生中？）	○ *1	—	—
文書リストのダウンロード	○	○ *2	—	—	—
書誌情報のダウンロード	○	○	○	—	—
包袋の一括ダウンロード	○ ※最大5件まで	—	○ ※EP案件のみ	—	○ ※KR案件以外

*1: CCD経由でFamily一括ダウンロード可能

*2: Collections 機能でFamily一括ダウンロード可能(書類名のみ/PDF形式)





4.5 各庁サイトの特徴 <特徴/主な利用シーン/注意点>

	JPO	USPTO	EPO	CNIPA	KIPO
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 書類グループフィルタ Family IDソート ファミリー包袋同時表示 アラート機能 	<ul style="list-style-type: none"> ダイレクトリンク (ファミリーリスト) Doc Codeフィルタ 	<ul style="list-style-type: none"> ダイレクトリンク (ファミリーリスト、包袋、Legal Status、CCD) アラート機能 	<ul style="list-style-type: none"> CN案件は他国サイトでは閲覧不可の書類がある 元のレイアウト通りの英訳 	<ul style="list-style-type: none"> 包袋一括ダウンロード ファミリー包袋同時表示 ダイレクトリンク アラート機能
主な利用シーン	<ul style="list-style-type: none"> 包袋比較 ウォッチング 	<ul style="list-style-type: none"> 文書リストのダウンロード 管理システムへのリンク設置(包袋スリム化) 	<ul style="list-style-type: none"> 管理システムへのリンク設置(包袋スリム化) 引例確認、ダウンロード ウォッチング 	<ul style="list-style-type: none"> 中国案件の書類確認 	<ul style="list-style-type: none"> 包袋収集 管理システムへのリンク設置(包袋スリム化) ウォッチング
注意点・課題	<ul style="list-style-type: none"> ファミリー案件が表示されないケースがある (ファミリー紐づけのタイムラグが大きい) 			<ul style="list-style-type: none"> 中国案件は自動的に「中国特許審査照会システム」が表示され、表示項目が外国案件と異なる。 	<ul style="list-style-type: none"> 韓国案件の包袋は一括ダウンロード対象外のため、KIPRISを利用 電子化されていない書類(画像データ)は英訳なし 日本出願番号が和暦例 ; 2018-123456 →30123456



4.6 グローバルドシエ活用例

利用シーン	利用目的	 JPO	 USPTO	 EPO	 CNIPA	 KIPO
①自社OA応答時	ファミリーで一貫性のある応答内容を迅速に作成する為	<ul style="list-style-type: none"> ・包袋並列表示 ・書類グループ ・ファミリーID 	ダイレクトリンク	<ul style="list-style-type: none"> ・アラート ・ダイレクトリンク ・引例一括確認 		<ul style="list-style-type: none"> ・包袋並列表示 ・ダイレクトリンク
②他社権利への対応時	他社案件の審査過程での反論の差異を検討し、矛盾を主張する為	<ul style="list-style-type: none"> ・包袋並列表示 ・書類グループ ・ファミリーID ・アラート 		アラート	<ul style="list-style-type: none"> ・中国書類確認 ・アラート 	<ul style="list-style-type: none"> ・包袋並列表示 ・アラート
③IDS、外国出願時	<ul style="list-style-type: none"> ・IDS提出用文献の英訳を入手する為 ・自社日本出願の審査経緯を、対応外国出願を担当する外国代理人に説明する為 		ダイレクトリンク	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイレクトリンク ・引例一括確認 		ダイレクトリンク
④非英語文献の閲覧時	中国/韓国の拒絶理由通知の内容を把握する為	書類グループ		RSS画面からの閲覧		
⑤他者からの特許譲渡時、ライセンス時	譲渡案件の各国包袋書類を自社管理システムに取り込む為		文書リストダウンロード	引例一括確認	中国書類確認	包袋一括ダウンロード
⑥自社管理システムの負荷軽減時	参照頻度、緊急度の低い包袋書類を自社で保持せずスリム化を図る為		ダイレクトリンク	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイレクトリンク ・引例一括確認 		ダイレクトリンク

※他のサイトでは閲覧可能な場合もある為、**複数サイトの利用を推奨**（AUの事例：EPで×でもJP,USで○等）



報告内容

1. はじめに
2. PATENTSCOPE利用実態に関する調査
3. PATENTSCOPEの機能と課題について
4. グローバルドシエ
5. PATENTSCOPEとグローバルドシエまとめ
6. 知財システムの将来像
7. おわりに



5. PATENTSCOPEとグローバルドシエまとめ

5.1 まとめ

5.2 各システムの使い分け



5.1 まとめ

➤ PATENTSCOPE

- ◆ **情報量**の多さはダントツ（PCT経由でない出願含め、案件数・データが豊富）
- ◆ **分析機能**、**RSS**によるSDIとしての活用等、様々な場面で有用！
- ◆ グローバルな特許文献を正確に理解するうえで重要な翻訳言語が豊富かつ精度が高い
- ◆ グローバルドシエでは取得できないXML（テキスト）も取得可能

➤ グローバルドシエ

- ◆ **アラート機能**の充実（IP5ではUS案件以外はアラート可能）
- ◆ 各国サイトでサービス停止期間が短縮
- ◆ **JPサイトの機能向上**が顕著（データ更新頻度アップ、ダウンロード系充実）

➤ まとめ

マクロ的な解析やテキスト情報取得には**PATENTSCOPE**を活用し、
包袋確認やファミリー情報・最新ステータスが必要なウォッチングには
グローバルドシエを活用するのが良い



5.2 各システムの使い分け

時間の流れ

	公開	審査中	登録後
利用DB	PATENTSCOPE	Global Dossier 各国庁サイト	
利用局面	<ul style="list-style-type: none">➤ 分析➤ SDI➤ 翻訳	<ul style="list-style-type: none">➤ ウォッチング➤ 引例データ➤ ファミリー情報	<ul style="list-style-type: none">➤ 最新ステータス

- フェーズや利用局面によって利用するDBを使い分けることで、目的に合ったものを適切に取り出すことができる



報告内容

1. はじめに
2. PATENTSCOPE利用実態に関する調査
3. PATENTSCOPEの機能と課題について
4. グローバルドシエ
5. PATENTSCOPEとグローバルドシエまとめ
6. 知財システムの将来像
7. おわりに



6. 知財システムの将来像

6.1 知財システムの将来像（最近の動き）

6.2 目指すべき知財システム

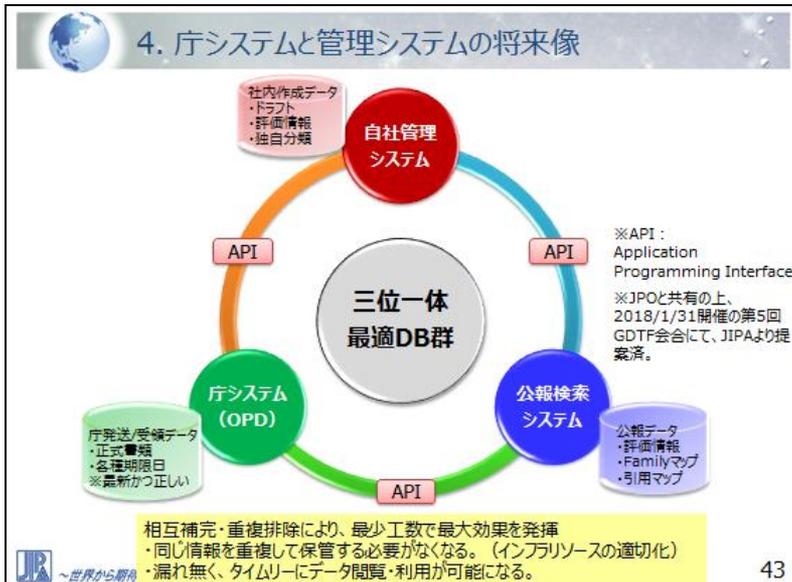


6.1 知財システムの将来像（最近の動き）

➤ 検討背景と最近の動き

JIPA情シ委第1小 2017年度の活動

庁・公報検索システムを踏まえた管理システムの将来像として、**API連携による三位一体最適DB構想を提案**



日本特許庁の動き

(参考) APIパイロットプログラムについて（経産省ニュースリリース） 

第12回日米欧中韓五庁長官会合（2019年6月13日@韓国・インチョン）において、審査関連情報へのユーザーのアクセス向上を図る取組として、JPOがOPDのAPIを公開するパイロットプログラムを進める事に合意されました。

(4)審査関連情報へのユーザーのアクセス向上を図る取組

五庁は、ユーザーに審査関連情報をより一層活用していただくことを目指して、ワンポータルDSE (*3) のサービス向上に取り組んできました。今回の会合で、日本国特許庁がワンポータルDSEのAPI (*4) を公開するパイロットプログラムを進めることに合意しました。 APIによりユーザーはより自由に審査関連情報にアクセスできるようになり、特許情報の管理や分析が容易になります。また、審査関連情報を利用した新たなサービスの創出も期待できます。

*3各国特許庁のシステムを連携することによって、同じ発明を各庁に出願した際の審査情報をオンラインで一覧できるようにしたものです。

*4 Application Programming Interfaceの略。ワンポータルDSEの機能やデータを、他のプログラムから利用できるようにしたものです。ユーザーが自ら開発したプログラムを通じて審査関連情報に直接アクセスすることができます。

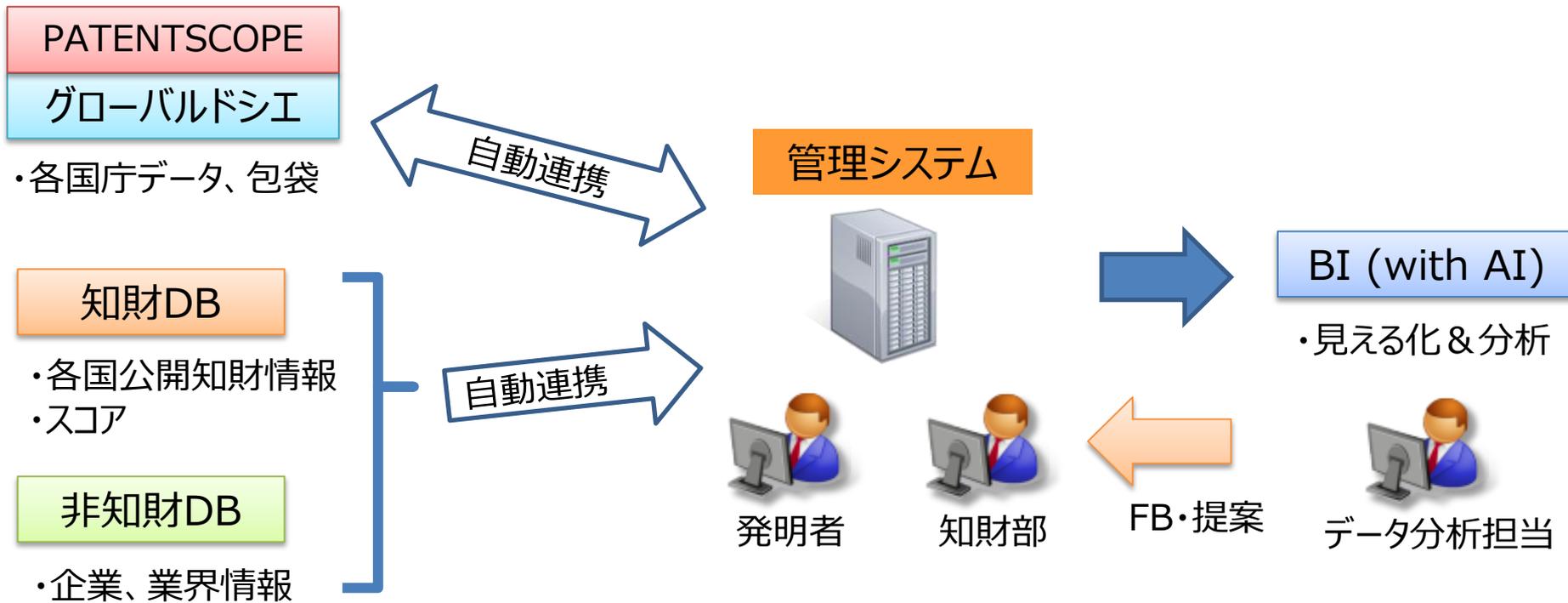
※出典：経産省HP ニュースリリース 第12回日米欧中韓五庁長官会合が開催されました
<https://www.meti.go.jp/press/2019/06/20190617003/20190617003.html>

JPOリードでAPI公開が進む事が期待される

- 2017年度にAPI連携の将来像イメージを提案
- 2019年6月のIP5長官会合で、**OPDのAPI公開パイロットプログラム推進が承認された**
→引き続き情報システム委員会にてAPI公開を推進して行く。



6.2 目指すべき知財システム



➤ より良い知財活動の為に必要なデータを管理システムに**自動集約**し、AIを活用した効率的な見える化で**データを徹底的に活用**する体制へ！



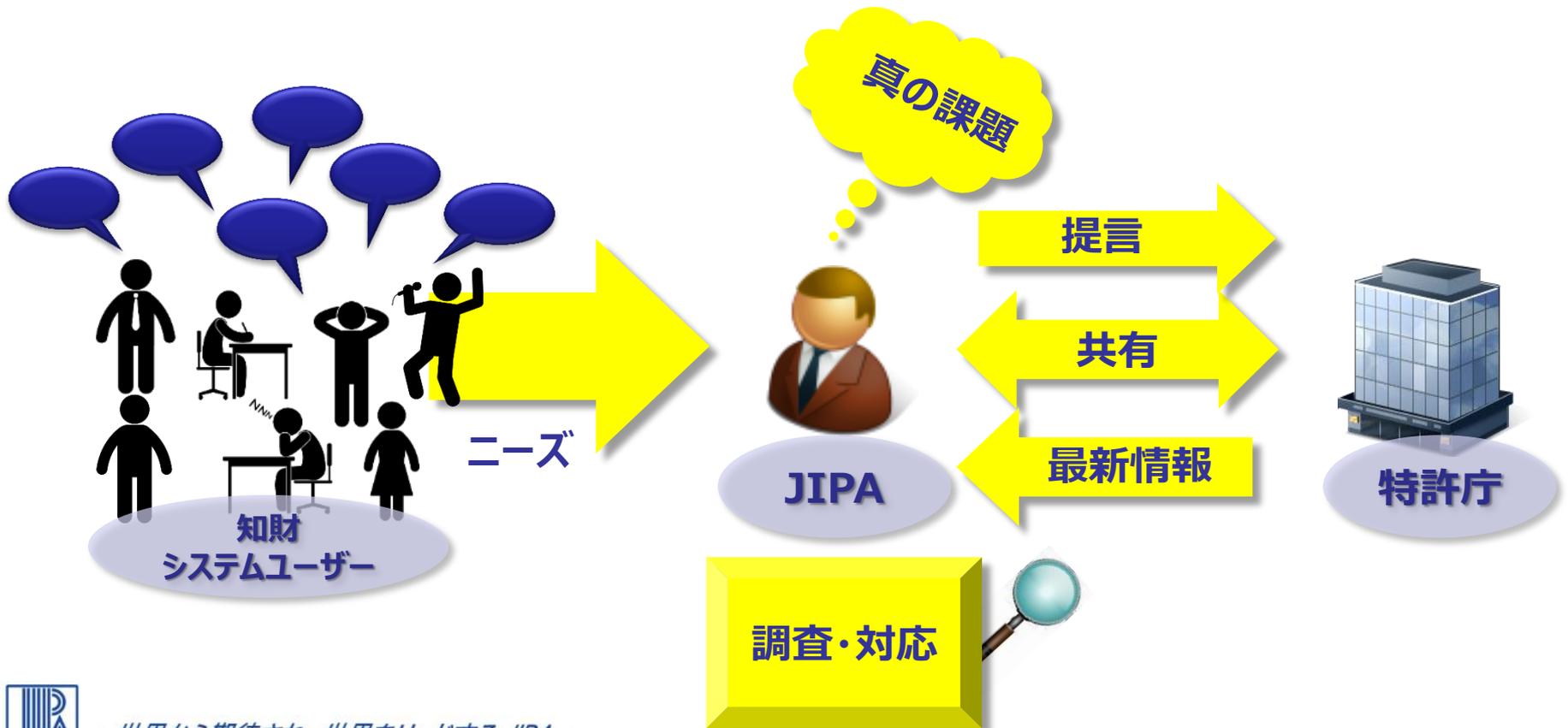
報告内容

1. はじめに
2. PATENTSCOPE利用実態に関する調査
3. PATENTSCOPEの機能と課題について
4. グローバルドシエ
5. PATENTSCOPEとグローバルドシエまとめ
6. 知財システムの将来像
7. おわりに



7. おわりに

今後も、タイムリーに収集したユーザーニーズからユーザーメリットの大きい真の課題を抽出し、課題解決のための調査・対応を実施するとともに、特許庁との連携を図り、知財システムの短期～中長期的な改良によって<将来像の実現>がなされるよう引き続き積極的に働きかけていきます!!



ご清聴有難うございました

～世界から期待され、世界をリードする JIPA ～



一般社団法人日本知的財産協会

